

重点施策

21世紀都市・交流拠点の創造

中心都市機能の整備

中心商店街の活性化やJR出雲市駅周辺へのサービス産業の立地促進により、グレードの高い、賑わいのある都市空間を形成します。

現市役所分散の問題を早急に解消するため、早急に市役所本庁舎建設整備の方針を定める必要があります。

広域交通網の整備

山陰自動車道は平成18年度中に斐川インターチェンジまで開通する見込みです。市内でも、大津トンネル工事、斐伊川橋梁上部工事などが本格化するとともに、出雲インターチェンジ(仮称)へのアクセス道路整備が進められています。

国道9号出雲バイパスは、平成19年度末の供用開始を



公共交通として路線、運行形態、料金などの総合的な検討を行っています(写真は平田地域を走る生活バス)

目指し、新神立橋(仮称)上部工事などが急ピッチで進んでいます。地域高規格道路「境港出雲道路」は、東林木バイパスから西へ向かつての工事に加え、東林木以東の早急なルート決定を強く県に対して働きかけたところ



着々と工事が進む国道9号出雲バイパス(大津高架橋から西方向を臨む 2月24日撮影)

河下港では、5000トン級の船が停泊できる岸壁(バース)の平成18年度末の完成と沖防波堤の早期建設を国・県に対して強く要望していきます。

公共交通ネットワークの構築

生活バスについての総合的な対策を3月末までにまとめ、今年10月から新しいバス体系により運行する予定です。

重点施策

21世紀人材育成都市の創造

「会」制度を導入していきます。

先進的な学校教育活動の発展

平成19年度からの「小中一貫教育」の実施を目指し検討します。また、「心の愛読書」として子どもの読書活動を支援します。



生涯学習や文化・スポーツ、福祉、環境、防災活動など地域の総合的な市民活動の拠点となるコミュニティセンター。行政との連絡窓口も担っています

子育て支援

家庭を取り巻く環境の変化に対応した子育て支援の体制づくりを進めます。

教育行政の改革問題

4月から、生涯学習部門を市長部局に一元化します。

また、地域住民や保護者が学校運営に直接参画・協働する「学校運営理事

会」制度を導入していきま。先進的な学校教育活動の発展。平成19年度からの「小中一貫教育」の実施を目指し検討します。また、「心の愛読書」として子どもの読書活動を支援します。障害や発達障害など特別な支援が必要な児童生徒への「特別支援補助ヘルパー」や「特別支援教育ヘルパー」などによる一人一人を大切に温かな配慮をします。

急に整えます。文化・スポーツ・生涯学習等の充実。スポーツに秀でた人材を養成する「出雲スポーツアカデミー(仮称)」を創設します。また、図書館センター、大社・佐田・湖陵図書館4館のネットワーク化を図ります。男女共同参画の推進と青少年育成。男女それぞれが適性に応じて自己実現できる社会を目指し、具体的な施策を推進します。各地域の団体・家庭・学校などが青少年育成のネットワークを作り、地域内の青少年の健全育成を目指し、子ども会活動の復活と一層の自助努力を支援します。

地域の多様なコミュニケーション活動と住民参画の推進

4月から、地域の総合的な交流センターとしてコミュニティセンター制度を発足します。

重点施策

21世紀環境先進都市の創造

「出雲市環境基本条例」に基づき、「環境基本計画」を策定します。

循環型社会の構築

3R施策(廃棄物の発生抑制・再利用・再生利用)に強力に取り組み、循環型社会の実現に向け、一層努力します。

自然動植物との共生

トキの国内分散飼育地招致に向けて、国に対し強く働きかけます。昨年12月に宍道湖・中海がラムサール条約登録湿地となったことを受け、野生動物植物との共生に向けた取り組みをさらに進めます。

安心・安全な都市づくり

防災組織体制・機能を強化・充実し、防災行政無線通信システム



廃食用油のリサイクルを促進するため、回収拠点を拡大し、資源の再生に努めます

の検討を早急に始め、防災ネットワークの強化に努めます。斐伊川神戸川治水対策は、ダム建設事業や放水路事業の早期完了を促すほか、下流部の大橋川改修工事の早期着工を求めいきます。防犯、交通安全は、「出雲市子ども安全センター」(16ページ参照)と警察の少年サポートセンターが相互に連携協力して推進します。また、通学路の安全確保を重視し、防犯灯整備を促進するとともに、防犯ボランティアなどの取り組みを支援します。

重点施策

21世紀健康文化都市の創造

健康増進の強化

運動・スポーツの日常化を進めるほか、バランスの取れた食生活習慣の確立を目指します。

食育の推進

昨年12月に制定した「出雲市食育のまちづくり条例」により、市民の新しいテーマとして取り組みます。



タラソテラピー施設の中核となる温海水多目的プール。38度に温めた海水の中で、浮力を生かして無理なく歩きながら運動ができます

ぬくもりのある福祉サービス

障害のある中学生に対して、障害児タイムケア事業を創設します。介護予防、介護サービスと高齢者の健康増進や生活支援を総合的に推進するため、「高齢者あんしん支援センター」を市内6か所に設置します。



スポーツ技術の向上を図るスポーツアカデミーを創設(写真は、高校球児養成スクール特別講座 昨年12月28日出雲ドーム)